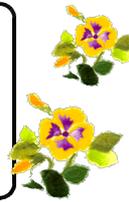




学校だより11

明倫



長門市立明倫小学校
文責：校長 山村義弘
TEL 0837-43-0011
FAX 0837-43-2811
▲▽ 2026・2・20 ▲▽

もうすぐ3月 春の足音が聞こえてきています

明倫小HP
明倫小ニュース



教室横花壇のノースポールとパンジーが寒さに耐えながらずっと可憐な花を咲かせています。花壇の前を通るたびに、そのけなげな姿に心が動かされます。かたや校舎南側の桜の木の枝には堅そうなたつぼみがたくさんついています。その姿は、寒さに耐えながら開花のエネルギーをぐっとためこんでいるように見えます。桜のつぼみの一つ一つが明倫小の子供たちに見えるのは私だけでしょうか。実家の紅梅の木に今年も一輪花が咲きました。その凜とした姿に冬の終わりを感ずるとともに、本格的な春の訪れが待ち遠しく感じられる今日この頃です。



4月に始まった令和7年度は、残すところ1～5年生は約5週間、6年生は約4週間となりました。どの学年も残された時間は少なく、1日1日を大切にしながら各学年のまとめ、仕上げをしなければなりません。それぞれが新しいステージへ向かって飛躍するために、もうひとがんばりが必要です。「明倫小のみんな、ゴールは目の前だ。ラストスパート!! 最後までがんばれ!!」といったところでしょうか。

6年生の卒業に向けた準備がいろいろなところで始まっています。6年生は、3月19日、小学校生活6年間1170日目を勤め上げ、立派な姿で巣立っていくことでしょう。小学校を卒業して中学生になるということは、とっても大変なことです。高くジャンプするためにはエネルギーをたくさん必要とします。在校生、職員一同、6年生が自信と勇気をもって次のステージに進んでいけるよう、全力で背中を押させてもらおうと思っています。



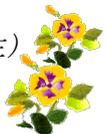
残りわずか。全校児童一人一人が成長を実感でき、自信と勇気をもって次のステージに進めるよう、学年のまとめの指導、支援に努めていきます。これまで同様、ご協力をよろしくお願い致します。

3月 主な 行事

- 4日(水) 6年生を送る会
お弁当の日
- 7日(土) 明倫お助け隊
- 11日(水) 卒業式予行練習



- 19日(水) 卒業証書授与式
- 23日(月) 三隅中学校仮入学(卒業生)
- 26日(木) 修了式
- 30日(月) 離任式



卒業証書 授与式

【時間】9:20～10:50
 * 1～5年生は、7:50 までに登校
 * 卒業生は、8:30 までに登校
 * 11:40 下校

離任式

【時間】10:00～10:30
 * 9:45 までに登校(通常の2時間遅れ)
 * 11:00 一斉下校



令和7年度の振り返りと令和8年度に向けて...

■2月17日(火)に今年度最後の学校運営協議会を開催しました。今回の運営協議会は、「令和7年度の教育活動の振り返り」と「令和8年度学校経営基本構想」の報告・説明が中心でした。紙面の都合上、一部となりますが、令和7年度の振り返りを報告させていただきます。ご一読いただければ幸いです。

1 主体的に学びながら学力を高めていく子供を育てる

■授業改善については、学校評価アンケートの「授業はわかりやすい」において児童・保護者ともに肯定的な回答の数値が概ね目標値に達し、一定の成果が確認できました。一方で1回目の学校評価から2回目の学校評価にかけて児童の肯定的な回答の数値がやや低下したことから、授業の質の向上には引き続き努力が必要であると感じています。高学年の学力については、10月の県学力定着状況確認問題(算数)の結果から、学力の底上げが急務であることが明らかになりました。3学期から全教職員で学力向上に関する高い意識を共有し、授業改善・補充学習・家庭学習の三

本柱で全校的な取組を進めています。

■「明倫計算チャレンジ」や親子読書、異学年読み聞かせなど、基礎・基本の定着をめざした取組の部分には手応えを感じているところです。また、全校で徹底して取り組んできた振り返り活動により、内容の質や発表スキルが向上し、表現力や自己評価力の育成にも成果が見られています。

■ICT活用についても教職員の実践に広がりが見られ、ICTと紙媒体のバランスを意識した授業改善が進んでいます。一方、家庭学習に関する保護者の皆さんの評価は低く、課題の質や提示方法、励まし方など、工夫・改善の余地を感じています。【裏面に続く→】



■自己効力感を高めることと子供たちの成長の間には密接な関係があります。来年度も引き続き「子供と大人がともに学ぶ学校」の充実を図り、地域のたくさんの大人とふれあい、学ぶ機会を創り出すとともに、その活動の中で、地域の方に子供たちをたくさん褒めていただこうと思っています。良質な関わりは子供たちの成長のエネルギーになり、子供たちの背中を押すことにつながっていくことでしょう。

2 気持ちのよいあいさつを心がけ、自他を大切に育てる

■本年度、あいさつ運動に子供たちが主体となって取り組んだ結果、児童の「笑顔であいさつ・毎日プラスワンができています」という質問の肯定的回答が45%から53%へと向上しました。主体的な活動の成果が現れてきていると思っています。

■「自分のよいところを言える」という児童の肯定的回答は78%から73%へとわずかに低下しましたが、昨年度と比べると数値の向上が見られ、自己肯定感の育成に一定の成果が現れていると考えられます。

■道徳科の学習を中心に思いやりの心を育む教育にも注力してきました。また、各学年の発達段階に合わせて、自分と向き合い、自他の良さに気づき理解を深める活動にも工夫して取り組んできました。結果については、木曜アンケート(毎週実施)や教育相談アンケート(学期に一度実施)、子供たちの様子からも学校全体が良い方向に進んでいるのを感じています。来年度も道徳科の授業や総合的な学習の時間、特別活動等の質の向上に取り組んでいきます。

3 ふるさどを知り、ふるさどを愛し、ふるさどでよりよく生きようとする子供を育てる

■本年度、児童・教職員も参加した学校運営協議会の熟議を通して学校課題の共有と改善に向けた方向性を見出すことができました。また、「子供と大人のオープンスクール」など地域とともに学ぶ取組も軌道に乗り、児童のアンケート結果からも地域とのつながりを実感する声が多く、一定の成果を確認できました。

■三隅交流プラザや地域の協力により、コミスクの運営は概ね順調に進み、地域とともにある学校づくりの基盤は強固にできたと思っています。特に、地域と関わる活動を通して、子供たちの「みすみ PRIDE」の醸成が進んだことは大きな成果です。一方で、地域参加者の固定化や地域諸団体の活動誘致の停滞等、課題も残りました。生活科・総合的な学習の時間における新たな取組の創出や地域資源のさらなる掘り起こしを進める必要性を感じています。

4 望ましい生活習慣の確立と体力の向上

■生活習慣やメディア利用に関するアンケート結果は大きな改善は見られなかったものの、「元気チャレンジカード」の記入状況から、子供たちの意識には一定の向上が感じられます。しかし、意識の向上は十分とは言えず、家庭との連携を含めた取組の強化が必要です。また、運動や外遊びについては概ね良好な結果が得られたものの、児童によっては運動量が不足しているケースもあり、日常的な運動習慣の定着が課題として残っています。

成長期の睡眠について

■2月17日に第2回学校保健安全委員会が開催され、5・6年生と保護者・地域の方で熟議を行いました。今回のテーマは「生活リズムの改善」についてでした。私が入ったグループは良質な睡眠時間の確保について話し合っていましたので、成長期の睡眠について思っていることを掲載します。

—よく眠ることは、毎日の元気のもとです—

■子供たちが学校生活をいきいきと過ごすためには、十分な睡眠がとても大切です。眠っている間に体は成長し、頭の中では覚えたことが整理され、心も落ち着きます。夜しっかり眠ることで、朝はスッキリ目覚め、授業に集中しやすくなります。そのためにも寝る時間をそろえたり、寝る前のテレビやゲームを控えたりと、ご家庭で少し工夫してみられることをお勧めします。明日の元気と笑顔は、今日のぐっすり睡眠から生まれます。

—大逆転 りくりゅう金—

★フィギュアスケートペアの木原龍一選手が、金メダルに輝いた直後のインタビューでこんなことを言っています。

「睡眠って大事ですね。リンクに入っても体が動いていない。寝ていないと気持ちの余裕もなくなってきますし、眠すぎたので『30分だけ寝るから起こして』って—」フリー演技の本番前、前日の夜ほとんど眠れなかった木原選手は小一時間の仮眠をとったそうです。マルコットコーチはこう言っています。「昼寝から帰ってきた彼は、私が知っている龍一にもどっていた」前日のショートプログラムの失敗をフリー本番当日になっても引きずっていた木原選手ですが、本番直前の睡眠によって気持ちを切り替えられたのでしょうか。それはそれは見事なフリーの演技で金メダルに輝いたのでした。このエピソードからも睡眠の大切さがよくわかりますよね。

■良質な睡眠時間をしっかり確保することは、子供たちの成長にとってとても大切です。1~3年生は1日10時間以上、4~6年生は9時間以上が目安となります。

キラリ☆ 明倫っ子!!

★今回掲載するのは、2月初旬から中旬にかけてのスナップです。



★ダンスクラブと音楽クラブによるミニコンサート



★コスモス班(縦割り班)で読み聞かせ



★学校保健安全委員会の熟議